

地面アンテナ JP1ODJ

アースポイントA1

南北方向
12m

インピーダンス
 $Z=121.0[\Omega]$
 $R=120.0[\Omega]$
 $j=+4.8[\Omega]$

出力(合成)インピーダンス

$Z=59.0[\Omega]$

$R=58.9[\Omega]$

$j=+4.5[\Omega]$

$SWR \approx 1.2$

同軸ケーブルへ直接接続
(整合回路無し)

図のように1.5m長のアース棒を深度30cm程度に打ち込み、0.75sqのビニル被覆線を地表に転がして接続した簡単な構造です。受信ではJJYから中波放送まで良好に使用することが出来ました。しばらく136kHz帯のグラバで使用していましたが100Km近く離れた局を受信することが出来ました。

ただし住宅密集地ですとノイズを拾いやすく感じました。送信の飛びは期待できませんので受信専用といった感じです。詳しくはJA5FP間OM様のサイトをご覧ください。

JA5FP[Two Electrodes Earth Antenna]

<http://www.h4.dion.ne.jp/~ja5fp/gant.pdf>

※インピーダンスは136kHz帯において

東西方向12m

インピーダンス

$Z=107.0[\Omega]$

$R=107.0[\Omega]$

$j=+8.5[\Omega]$

アースポイントB

アースポイントA2

地面アンテナ写真



No. 1

アース棒 打ち込みヶ所
深度 約30cm



No. 2

0.75sqビニール被覆線を
地表に敷設



No. 3

同軸ケーブルに直接接続

黒色:心線に接続
(アースA)

黄色:外部導体に接続
(アースB)